

年金の在職支給停止に伴う支給額の誤りについて

この度、警察共済組合において、一部の年金受給者の方に年金の在職支給停止に伴う年金支給額が誤っていることが判明しました。

対象となる年金受給者の方には、ご迷惑をお掛けすることとなり、深くお詫び申し上げます。

1 概要

被用者年金制度の一元化により、2以上の実施機関から年金を受けている方の在職老齢年金支給停止については、年金額を合算して計算することになりました。

この新しい在職老齢年金支給停止の仕組みへの移行に当たっては、一元化前から引続き在職されている方の年金支給額が著しく変動しないよう、配慮措置が設けられています。

この度、年金額の合算や配慮措置の取扱いに誤りがあったため、在職老齢年金を受けの一部の方について、正しい在職老齢年金の計算が行われず、誤った年金額を支給しているという事象が判明しました。

2 原因

地方公務員共済組合連合会及び当組合を含む地方公務員共済組合において、適正な年金額を算定する際のデータ入力の取扱いが徹底されていなかったことや、一部のプログラムに誤りがあったことが原因です。

3 影響（令和元年12月26日現在）

	影響額（人数）	1人当たり平均影響額
未払い	459万6千円（134人）	34,300円
過払い	1,269万5千円（473人）	26,839円

1人当たり影響額 未払い 1千円 ～ 40万1千円

過払い 1千円 ～ 64万7千円

【内訳】警察共済組合：未払い 134人 平均影響額 3万4千円／人
過払い 416人 平均影響額 3万0千円／人
日本年金機構：過払い 54人 平均影響額 3千円／人
私学共済：過払い 3人 平均影響額 8千円／人

※未払い・過払いは延べ人数。

<今回判明分>

(地方公務員共済組合連合会による令和元年12月17日付公表資料において、追加で判明し、影響額等について精査を行っているとした案件)

	影響額 (人数)	1人当たり平均影響額
未払い	301万8千円 (109人)	27,686円
過払い	1,125万0千円 (406人)	27,708円

1人当たり影響額 未払い 1千円 ~ 40万1千円

過払い 1千円 ~ 47万9千円

※この事象の影響は、当組合のみです。

※上記の数値は確認中のものであり、今後の精査により変動することがあります。

<地方公務員共済組合連合会による令和元年12月17日公表における当組合分>

	影響額 (人数)	1人当たり平均影響額
未払い	157万8千円 (25人)	63,135円
過払い	144万5千円 (67人)	21,574円

1人当たり影響額 未払い 1千円 ~ 31万3千円

過払い 1千円 ~ 64万7千円

【内訳】 警察共済組合：未払い 25人 平均影響額 6万3千円/人
過払い 10人 平均影響額 12万6千円/人
日本年金機構：過払い 54人 平均影響額 3千円/人
私学共済：過払い 3人 平均影響額 8千円/人

4 対応

(1) 誤りのあった情報システムについては既に修正を終えております。

(2) 対象者の方には、当組合から、事情を説明したお詫び状を順次発送しており、来年2月上旬までにすべての対象者の方にご連絡いたします。また、支給額の精算については、年金の支払いに合わせて調整を行うこととしており、調整方法等につきましても個別にご連絡いたします。

(3) 今回の事象を分析して、再発防止策として①入力確認作業等のさらなる徹底②マニュアルの見直し③再発防止プログラムの構築等を行うこととします。

《問い合わせ先》
警察共済組合本部事務局
年金部年金相談センター
電話 03-5213-7570